

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	ルフレいなぎ 児童発達支援事業所		公表日 2025年 2月 1日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	66.70%	33.30%	・お子さんの発達段階や特性に合わせて2つのグループに分けるなど、少人数での活動を実施しています。 ・遊びや活動内容に合わせて部屋やエリア分けをしています。 ・グループで交代しながらお部屋を使用するなどしています。	・法令を遵守したスペースではありませんが、活動内容によっては狭く感じることもあります。公園など地域の資源も積極的に活用するなど工夫していきます。 ・自由遊びは一つのお部屋で行うことが多いため、提供する遊びや遊具、玩具に応じたエリア分けなどを行い、子どもたちが主体的に遊べる環境を提供します。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	83.70%	16.30%	・法令に定められた職員数よりも1~2名多く配置しています。 ・グループ療育では必要時にグループ担当以外の職員がヘルプに入るなどし、安全に運営できるようにしています。	・職員の病気などの突発的なお休みの際には、職員が少なくなる場合もあるため、フォロー体制を整えています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%		・視覚的にわかりやすいエリアの設定やマーク、掲示物などの視覚提示をしています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%		・療育終了後は掃除（掃除機かけ、マットの消毒等）を毎日行っています。 ・利用児の遊びや発達段階に合わせた環境を毎回設定しています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%		・相談室の使用や、必要に応じて安心できるエリアを設定しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100%		・毎日振り返りを実施し、必要に応じて改善策を検討しています。 ・職員面談において、業務課題に関する聞き取りを行い、必要に応じて改善しています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%		・毎年保護者向けアンケートを実施し、必要に応じて改善策を検討・実施しています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%		・職員面談において業務等に関する聞き取りをしています。 ・会議や振り返りの中でも、職員が意見を伝えることを大切にしています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	83.30%	16.70%	・第三者評価は実施していませんが、オンブズマンや外部のスーパーバイザーに來訪してもらい、実際の療育を見てもらう中で意見をもらい、改善に繋げています。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%		・法人内研修と事業所内研修、e-ラーニングなどで定期的に研修を実施しています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%			・保護者の方への公表はこれから行います。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%		・法人共通のアセスメント表を使用し、お子さんの全体像を把握したうえで、支援計画を作成しています。 ・フォーマル検査（新版K式発達検査、WISC-IV、田中ビネー知能検査など）を実施しています。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%		・日々の振り返り等でお子さんの状況や様子を共有し、その情報をもとに支援内容を検討しています。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	83.30%	16.70%	・支援計画を共有する機会を設けています。 また、計画の内容を簡潔にまとめたものを作成し、共有しやすさにつなげています。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
適切な支援の提供	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	66.70%	33.30%	・法人共通のアセスメント表を使用し、お子さんの全体像を把握したうえで、支援計画を作成しています。 ・フォーマル検査（新版K式発達検査、WISC-IV、田中ビネー知能検査など）を実施しています。 ・日々の振り返りでは、お子さんの様子や変化などを職員間で共有しています。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%		・法人共通のアセスメント表を使用し、全項目をアセスメントしたうえで、支援内容の優先順位をつけ、支援の目標と内容を作成しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	50%	50%	・日々の振り返りでチームから上がった意見をもとに担当者が立案しています。 担当者が立案したものをもとに、具体的な内容や進め方などはチームで検討しています。	・担当者が明確である分、振り返りや打ち合わせでは他の職員の意見を聞く時間を設けるなどし、意識して他の職員の視点が入るようにすることで、提供する活動の幅が広がるようにしていきます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%		・必要に応じて、繰り返し提供することもあるが、お子さんの発達段階に合わせて、その都度興味関心があるものを取り入れています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%		朝の打ち合わせ時に、一日のスケジュールと支援内容について共有しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%		・クラスごとに振り返りを行い、話し合いの内容を記録しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	66.70%	33.30%	・クラスごとに振り返りを行い、話し合いの内容を記録しています。話し合いの内容や記録をもとに、支援内容を検討しています。	・会議や研修等で記録が取れない日もあるため、終礼時に記録するなど記録の時間を工夫していきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	83.30%	16.70%	・半年に1回、個別支援計画の見直しを行い、計画を再作成しています。	
	関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	83.30%	16.70%	・グループや個別、保育所等訪問支援事業の担当者など、こどもに関わる職員が参加するようにしています。
25		地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	83.30%	16.70%	・必要に応じて、子ども家庭支援センターの担当者や保育園・幼稚園の先生と情報共有しながら支援しています。	・お子さんとご家族が関わる社会資源についてより把握し、必要な連携を図っていきいます。
26		併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	83.30%	16.70%	・保護者のご希望に応じて、移行先の機関と話し合いの機会を設けています。 ・今年度は実績はありませんでした。	
27		就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%		・保護者に就学支援シートの活用を勧め、作成することで学校に引継ぎを行っています。 ・就学後に小学校と話し合いの機会を設けています。	
28		(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
29		質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
30		(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	(31は、事業所のみ回答)			・地域の児童発達支援センターとはお子さんの情報共有や支援の検討等、連携を図ってい		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	100%		ます。 ・グループ療育、個別療育には外部のスーパーバイザーを導入し、年に6回程度スーパーバイズを受けています。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	33.30%	66.70%	・ほとんどのお子さんが幼稚園や保育園と併用しているため、当事業所内では交流の機会は設けていません。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%		・日々の送迎や連絡帳にて、保護者の方とお子さんについて情報共有をしています。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	66.70%	33.30%	・年に2回保護者勉強会を開催し、家族の支援を行っています。	・ルフレだよりなどに、お子さんへの関わり方や感染症、食事、交通安全などのコラムを掲載し、ご家族への学びの機会をしています。
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%			
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%		・支援計画作成前に、「支援フォーム」にて保護者の方の意向を確認しています。また、面談時にも意向を確認しています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%		・支援計画作成時には、面談を実施し、保護者の方に説明をし、同意をいただいています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%		・年に2回、支援計画の作成時に面談を実施しています。その際に、ご家族からの相談もお受けしています。 ・個別療育では、毎回療育の終わりに保護者の方と話をする時間を設けています。 ・ご希望に応じて、随時面談を実施しています。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	50%	50%	・年2回のオリエンテーション(保護者会)の実施や、家族参加の土曜イベントを年1回実施しました。 ・保護者交流会を年1回、開催しています。	・ご家族で参加できる土曜イベントの回数を増やし、交流の機会となるようにしていきます。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	83.30%	16.70%	・保護者との連絡ツール「コドモン」にて、活動の様子を写真を掲載しています。	・ルフレだよりの配信が不定期となってしまいました。定期的に配信していきます。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%			
43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%		・文字、イラスト、写真などわかりやすく情報を伝える工夫をしています。		
44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	16.70%	83.30%	・地域の自治会に加入しています。		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> 各種マニュアルは策定しています。 今年度は、感染対策として嘔吐処理研修（実技）、心肺蘇生・AED訓練、不審者対応訓練、緊急時対応訓練を実施しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な見直しを実施し、その都度職員間で共有していきます。 今後、コドモンの資料室に掲載し、保護者にも周知していきます。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> BCP（感染症・災害発生）は策定しています。 避難訓練、災害伝言ダイヤル体験を実施しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練の実施が不定期となってしまう。月1回、定期的に実施していきます。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%			
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	83.30%	16.70%		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	83.30%	16.70%	<ul style="list-style-type: none"> 安全計画を作成し、計画に基づいて研修や訓練を実施しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 公園など課外活動で使用する場所の安全点検が不十分でした。年間計画に落とし込み、実施していきます。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> 安全計画の内容や取り組み実績は後期オリエンテーションで説明しました。 	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> 日々の振り返りで、ヒヤリハットを職員間で共有し、改善策を検討しています。また、月ごとにインシデントアクシデントを集計し、職員に周知しています。 	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	83.30%	16.70%	<ul style="list-style-type: none"> 法人全体で年2回虐待防止に関する研修を実施しています。 事業所内ではアンケートの実施と「小さな出来事」研修を実施しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所内の研修は今年度はこれから実施いたします。 日々の中では、「小さな出来事」がより適切な支援になるように、研修や話し合いを通し、職員の専門性の向上を目指します。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	83.30%	16.70%	<ul style="list-style-type: none"> 安全確保のための保育室の施設に関しても、支援計画に記載しています。 	